

平成19年3月15日

各位

会社名 旭硝子株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 門松正宏  
(コード番号 5201 東証第1部)  
問合せ先 広報・IR室長 川上真一  
(TEL. 03-3218-5259)

国内建築加工ガラス事業の販売・管理部門の分社化に係る  
吸収分割契約の締結に関するお知らせ

平成19年1月18日に「国内建築ガラス事業の販売・管理部門の分社化に関するお知らせ」で発表しました通り、当社の国内建築加工ガラス事業の販売・管理部門（以下、対象部門という）を、当社の100%子会社であり、建築加工ガラスの製造を行う、エイ・ジー・シーアックス株式会社（本社：東京都千代田区、社長：原田伸一、以下AXという）に承継させる吸収分割契約を、本日締結いたしましたので、その概要を改めて下記の通りお知らせいたします。

なお、AXは吸収分割の効力発生日と同日付で、当社の100%子会社であり建築加工ガラスの販売を行う旭硝子建材販売株式会社（本社：東京都千代田区、社長：浅沼光一、以下AGHという）と合併（存続会社：AX）、AGCガラスプロダクツ株式会社へ商号変更し、国内建築加工ガラス事業の一体運営を行います。

記

1. 会社分割の目的

これまで当社の国内建築加工ガラス事業は、当社、AX及びAGHに、製造・加工・販売機能が分散していましたが、これらを統合することにより意思決定や実行のスピードを向上させ、国内建築加工ガラス市場において高機能品の更なる浸透を図り、販売拡大に繋げていくことが、今回の目的です。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程（簡易手続きにより実施）

平成19年1月18日	会社分割の基本方針の決議
平成19年3月15日	吸収分割契約承認取締役会、吸収分割契約の締結
平成19年5月1日（予定）	分割の予定日（効力発生日）

※本会社分割は会社法第784条第3項に規定する簡易吸収分割であるため、当社は分割契約承認株主総会を開催いたしません。

(2) 分割方式

当社を吸収分割会社とし、既存の当社100%子会社であるAXを吸収分割承継会社とする簡易吸収分割です。

(3) 株式の割当

AXが本分割により発行する株式数は200,000株で、全て当社に割り当てられます。

(4) 割当内容の根拠

AXは、当社の100%子会社であり、かつ本分割は資産及び負債を帳簿価額で承継させ、本分割によりAXが発行する全株式を当社に割り当てる分社型吸収分割であることから、両社間で協議し、割り当てる株式数を決定いたしました。

(5) 分割により減少する資本金等

本分割により減少する当社の資本金はありません。

(6) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社の新株予約権者に対して、当該新株予約権に代わるものとしてAXの新株予約権を交付しません。

また、新株予約権付社債に関して該当事項はありません。

(7) 承継会社が承継する権利義務

承継会社であるAXは、分割の効力発生日における当社の建築加工ガラス事業及びこれに関連附帯する事業に係る資産及び負債等のうち、事業遂行に必要と判断されるものを当社から承継する予定です。

また、分割の効力発生日において当社の対象部門に従事する従業員は、当社からAXへ出向する予定です。

(8) 債務履行の見込み

本分割により当社及びAXが負担すべき債務履行の見込みは、あると判断しております。

3. 会社分割後の承継会社の概要

- |          |   |
|----------|---|
| (1) 社名   | AGCガラスプロダクツ株式会社<br>(エイ・ジー・シーアックス株式会社より商号変更) |
| (2) 所在地  | 東京都千代田区三崎町二丁目9番18号                          |
| (3) 資本金  | 10.3億円                                      |
| (4) 資本構成 | 旭硝子100%                                     |
| (5) 決算期  | 12月31日                                      |

- (6) 代表者 市川 公一 (予定)  
(7) 従業員数 約640名  
(8) 事業内容 建築加工ガラスの製造・販売  
(9) 製造拠点 承継会社の現有工場 (茨城県神栖市等)

4. 分割当事会社の概要

(平成18年12月31日現在)

(1) 商号	旭硝子株式会社 (分割会社)	エイ・ジー・シーアックス 株式会社 (承継会社)
(2) 事業内容	ガラス・化学製品などの製 造及び販売	建築加工ガラスの製造及び 販売
(3) 設立年月日	昭和25年6月1日	昭和42年12月2日 (設立 時の名称は(株)東京板硝子セ ンター) ※平成2年10月1日に合 併し現社名に変更
(4) 本店所在地	東京都千代田区有楽町 一丁目12番1号	東京都千代田区三崎町 二丁目9番18号
(5) 代表者	取締役社長 門松 正宏	取締役社長 原田 伸一
(6) 資本金	90,480 百万円	800 百万円
(7) 発行済株式数	1,186,013,684 株	1,600,000 株
(8) 純資産	628,680 百万円	4,840 百万円
(9) 総資産	1,177,576 百万円	13,563 百万円
(10) 決算期	12月31日	12月31日
(11) 従業員数	5,856名	529名
(12) 主要取引先	旭硝子ファインテクノ台湾、 旭硝子ファインテクノ韓国、 シャープ他	旭硝子
(13) 大株主及び 持株比率	日本マスタートラスト信託 銀行信託口 6.90% 日本トラスティサービス 信託銀行信託口 5.34% 明治安田生命保険 4.50% ザチェースマンハッタン バンクエヌエイロンドン 4.28% 東京海上日動火災保険 3.97%	旭硝子 100%
(14) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 みずほ銀行	三菱東京UFJ銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	旭硝子株式会社はエイ・ジー・シーアックス 株式会社に100%出資している

	人的関係	旭硝子株式会社は、エイ・ジー・シーアックス株式会社に取り締役、監査役を派遣し、職員を出向している
	取引関係	旭硝子株式会社は建築加工ガラスの素板をエイ・ジー・シーアックス株式会社に有償支給し、加工後の製品を購入している

(16) 最近3決算期間の業績

	旭硝子株式会社 (分割会社)			エイ・ジー・シーアックス 株式会社 (承継会社)		
	平成16年 12月期	平成17年 12月期	平成18年 12月期	平成16年 12月期	平成17年 12月期	平成18年 12月期
売上高 (百万円)	579,875	576,229	637,050	25,053	25,148	26,185
営業利益 (百万円)	37,152	46,554	61,247	1,666	1,195	971
経常利益 (百万円)	41,257	62,504	73,607	1,520	1,026	813
当期純利益 (百万円)	33,268	43,008	△31,807	803	582	393
1株当たり当期純利益 (円)	28.34	36.81	△27.12	502.34	364.10	245.64
1株当たり配当金 (円)	12.00	15.00	16.00	—	—	—
1株当たり株主資本 (円)	500.77	578.15	578.15	2,415	2,779	3,024

5. 分割する建築加工ガラス事業部門の内容

(1) 建築加工ガラス事業部門の内容

- ・建築加工ガラスの販売、事業管理

(2) 建築加工ガラス事業部門の平成18年12月期における経営成績

	建築加工ガラス事業部門 (a)	当社平成18年12月期 実績(b)	比率 (a/b)
売上高 (百万円)	35,304	637,050	5.5%

(3) 承継資産、負債の項目および金額 (平成18年12月31日)

単位：百万円

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	315	流動負債	0
固定資産	133	固定負債	0
合計	448	合計	0

6. 会計処理の概要

A Xは連結子会社であり、企業結合会計上の分類において、本件会社分割は共通支配下の取引等に該当するため、連結損益への影響はありません。なお、本件会社分割によるのれんの発生はありません。

7. 分割後の当社の状況

(1) 商号

旭硝子株式会社

(2) 事業内容

ガラス・化学製品などの製造及び販売

(3) 本店所在地

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

(4) 代表者

代表取締役社長執行役員 門松 正宏

(5) 資本金

90,480 百万円（平成18年12月31日現在の資本金であり、分割による資本金の減少はありません）

(6) 総資産

平成18年12月31日時点での総資産額は、1,177,576 百万円です。なお分割に伴う当社資産の減少額は、軽微です。

(7) 決算期

12月31日

(8) 業績に与える影響

○分割後の業績見通し

単独業績に与える影響は軽微です。

○分割後の連結業績見通し

100%子会社との企業グループ内再編であるため、連結業績に与える影響はありません。

以上